

一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 8月 5日

議 会 議 長 様

議席番号 11 番

議員氏名 原 田 壽 々 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 杉戸独自の目玉政策は何かがあるか	<p>9月の定例会を終えると、町は令和7年度の予算編成にシフトしていきます。そこで、町の政策の考え方について町長に伺います。</p> <p>(1)人口減少問題は予想通り深刻化の一途をたどっていきます。この人口減少で町として一番問題となることは何か。</p> <p>(2)杉戸に住み続ける理由、逆に住みたくない理由を分析する必要があるが、住民アンケートなどを通じて分析はできているのか。</p> <p>(3)そのバランスがどちらかに傾くとき、人は定住か移住を決断すると考えます。生活弱者を救うには、当然、元気で活躍する方々からの税収と相関関係があることは言うまでもありません。仮に人口が増えたとしても、税金を使う人ばかりが増えると、町は破綻します。であるならば、一番力をいれなければならない優先政策は何か。</p> <p>(4)また、(3)の優先政策はどのように話し合わせ予算に反映しているのか。</p> <p>(5)さらに(4)の優先政策は人口増を意識した政策か。それとも定住者の維持を意識した政策か。</p> <p>(6)町の第9期介護保険事業計画は所得を13段階に分けているが、所得の多い方の負担がかなり大きい。この計画の考え方では、将来65歳以上の富裕層や働く高齢者が町を離れてしまうと懸念する。そうなる</p>	<p>町長 副町長 教育長 担当課長</p>

8月 5日 午前・午後 8時50分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
	<p>本末転倒と考えるが、町の見解は。</p> <p>(7) 昨今、国や県から降りてくる政策によって、町行政の負担が想定外に増え、町独自で進めたい政策の足枷になっているように思うが見解は。</p> <p>(8) なぜ、給食費無償化や、医療タクシー補助政策が遅々として進まないのか。検討しているならばその進捗について伺う。</p> <p>(9) 最上位計画である第6次杉戸町総合振興計画の進捗は。</p>	